

兵庫県医師会ドクターバンク News

求職登録された先生もバンクで求人登録票の直接チェックを！

求職登録された先生が当バンクを訪問されることは非常に少なく、今までに3名の先生が直接バンクを訪問されました。いずれの場合も希望の医療機関を見つけられマッチングをされております。バンクとしても、求職者のご希望を直接確認しながら求人機関を紹介出来ますので、効果的なマッチング作業が出来ます。会員の先生方で求職者をご存じの場合には是非、バンクを直接訪問されますようご指導お願いいたします。

バンクを訪問される場合は必ずご予約を！

先日、ある医療機関の院長先生が遠方から当バンクを訪問されました。偶然その日は全員、それぞれ別件で不在だったため非常にご迷惑をお掛けしました。当紙面に深くお詫び申し上げます。このような行き違いが生じないよう、訪問される場合には必ず電話などでご確認の上、ご訪問されますようお願い申し上げます。

後期研修後、若い医師達はどのような形で落ち着くのだろう??

先日、当欄でも取り上げましたように、平成16年に新臨床研修医制度でスタートしました第一期研修医も今年4月からは後期研修3年目に入っており、現在、各科で臨床研修の真っ最中です。以前の制度で言えば、卒後5年目に当たるわけで、以前は、多くの医師は大学医局に所属し、教授から研究テーマを与えられて研究にも精を出していた時期に当たります。そして、6年目以降は研究論文も完成し、いつ何時、教授から関連病院へ出向命令がでるかもしれない時期に当たります。一方、新臨床研修制度を経験した若い医師達が、以前のような大学医局制度に馴染む可能性は現在では全く不明です。しかし、今後の各医療機関への医師供給には、医師達の自由選択の比重が高くなると推測されます。そのような推測から、平成23～24年頃には若い医師達の病院選びが本格化すると考えられ、医師不足も都市部から急速に解消していきたくらうと予測されます。ただし、厚労省などでは非公式には過疎地まで医師が充足される時期は今後5～10年かかるだろうと予測されているとも噂されています。いずれにしても、医師不足問題にも少し先に明るさが見えてきたようです。

兵庫県医師会ドクターバンク実績（累計）

求人施設数	求人数	求職者数	医業継承求人数	医業継承求職者数	マッチング件数	成立件数
163	404	57	16	6	195	19

（注）平成20年3月31日現在のデータを掲載。

<連絡先> TEL：078-231-4114（代表）
担当者：後藤・都出
FAX：078-265-2822（専用）
e-mail：info@hyogo-doctorbank.com（専用）